

千代田中だより

第1号

令和7年4月8日

「進取 友愛 克己 」



令和7年度スタート



校長 小熊 三矢子

正門の桜もここ数日で散り始めました。入学式、始業式まで待ってくれていたかのようでしたが、花びらのシャワーと桜色の絨毯で彩られています。まるで、令和7年度の千代田中学校のスタートを祝ってくれているかのような気持ちになります。

さて、本年度千代田中学校は、本日84名の新入生を迎え、2年生96名、3年生102名、学級数は、全12学級(特別支援3学級含む)。そして新たに13名の教職員を迎え、教職員総数3名での出発となります。

私は、昨年度に引き続きお世話になります、本校第17代目の校長小熊三矢子と申します。よろしくお願ひいたします。私自身、平成15年度から9年間勤めさせていただいた学校です。何かの「縁」を感じます。本校を去られた12名の教職員の方々の熱い思いを胸に、伝統ある千代田中学校が築き上げてきた歴史をつなぐ一歩を刻むべく、全力で取り組む所存です。どうぞよろしくお願ひいたします。

名簿は隠してアップロード

しております。ご了承ください。

い。

☆令和7年度教職員一覧

名簿は隠してアップロード
しております。ご了承ください。

学校は仲間とともに学ぶ場所です。

「この仲間と一緒に学校が楽しい」「この仲間と一緒に頑張れる」「この仲間と一緒にいたい」と思えるよう、仲間とのつながりを大切にしていきます。学習の方法は様々ありますが、学校は、つながりやコミュニケーションの力を育てるところだと思います。授業では「分からない生徒が『ねえねえ、教えて』といつも言える」「教室は間違えるところであり、間違いから授業が深まる」そんな雰囲気の学校でありたいです。

希望の登校・笑顔の活動・満足の下校